



市民と協働で自然を残す 三ツ堀里山自然園

三ツ堀里山自然園は、
できる限り里山の自然
を残していこうと、平
成17年に野田市スポー
ツ公園の一部として開
園しました。

8・87ヘクタールの園内には1
周約千800メートルの散策路があ
り、雑木林や湿地帯の中を歩いて、



園内には散策路や観察デッキも

里山の自然を活かした三ツ堀里山自然園には、緑や動植物を
楽しむ多くの人たちが賑わいます。また、一時は住宅地として
開発される予定だった江川地区は、ビオトープ化し、水田型の
市民農園も開設しました。さらに隣接する利根運河とあわせて
自然環境整備を皆さんとともに進めます。

三ツ堀里山自然園や江川地区 利根運河の自然環境も保全へ

ヤナギの池、タナゴの池、ススキ
の池、メダカの池などを巡ります。
また小学校の校外学習や長寿

大学の散策などにも利用されるな
ど、環境や農業を学ぶ機会をつく
る自然体験型公園です。

美しい自然を次世代にも

三ツ堀里山自然園を育てる会
藤井雅美さん



活動が始まり4年目になりますが、
やっと昔の里山の景観が戻りつつある
ように思います。会員は4つの班に分
かれて、荒れた土地の整地や草刈りな

り、心ないイタズラもありましたが、
日本の原風景とも言える里山を次の世
代にも残せるよう、まだまだ汗をかい
ていきたいですね。

どをして、里山
作りの活動に参
加してきました
た。持ち込まれ
た外来種で生態
系に影響がでた

江川地区のビオトープ化と 利根運河エコパーク構想

18年にはボランティア団体「三
ツ堀里山自然園を育てる会」が発
足し、除草などの保全活動や里山
まつりなどのイベントの企画・運
営などを行い、市と協働で自然園
の管理と運営を行っています。

市の最南部、利根運河に隣接す
る江川地区は、大規模な
谷津田空間を残し、貴重
な動植物が多く息づいて
います。かつては大手開

発事業者による住宅地整備が計画
されていましたが、事業から撤退
したことで他の事業者へ売却され
て無秩序な埋め立てが行われ、良
好な自然環境が破壊されることを
防ぐため、市では「自然環境保護
対策基本計画」を策定しました。

しかし、自然環境の保全にはさ
らなるエリアの拡大が必要であつ
たことから、区画整理は断念さ
れ、開発事業者の仮登記地を市が
農業生産法人を立ち上げて安く買
い取り、里山の風景を保全し、貴重
な動植物の育成環境に適するよう